

武田/モデルナ社のワクチン（スパイクバックス™筋注） （旧販売名：COVID-19 ワクチンモデルナ筋注®）について

ワクチンの効果

新型コロナウイルスによる感染症の予防

メッセンジャーRNAワクチンという種類のワクチンです。ワクチンを受けた人の方が受けていない人よりも、**新型コロナウイルス感染症を発症した人が少ない**ということがわかっており、発症予防効果は94%と報告されています。

ワクチン接種後もマスク着用など、 感染予防対策の継続をお願いします。

ワクチンを受けた方は、新型コロナウイルス感染症の発症を予防できると期待されていますが、**他の方への感染をどの程度予防できるのかはまだ分かっていません。**

このため、皆様には感染予防対策を継続していただくようお願いいたします。



本ワクチンの接種が受けられない方

本ワクチンの接種を受けられない方は次のとおりです。

- ①明らかに発熱している方
- ②重い急性疾患にかかっている方
- ③本ワクチンの成分に対して重度の過敏症の既往歴のある方
- ④上記以外で、予防接種を受けることが不適當な状態にある方

本ワクチン接種で注意が必要となる方

接種前の予診により、接種を見合わせる場合があります。

- ①抗凝固療法を受けている方、血小板減少症または凝固障害のある方
- ②過去に免疫不全の診断を受けた方、近親者に先天性免疫不全症の方がいる方
- ③心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患がある方
- ④過去に予防接種を受けて、接種後2日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状がでた方
- ⑤過去にけいれんを起こしたことがある方
- ⑥本ワクチンの成分に対して、アレルギーが起こるおそれがある方
- ⑦腎機能障害のある方
- ⑧肝臓機能障害のある方

どんなワクチンでも 副反応が起こる可能性があります。

一般的にワクチン接種後には、接種部位の痛み、発熱、頭痛などの「副反応」が生じる可能性があります。

治療を要したり、障害が残るほどの副反応は、極めて稀であるものの、ゼロではありません。

■接種後、数日以内に現れる可能性がある症状

| 発現割合 | 症状 |
|--------|--------------------------------------|
| 50%以上 | 接種部位の痛み、疲労、頭痛、筋肉痛 |
| 10～50% | 関節痛、悪寒、吐き気・嘔吐、リンパ節症、発熱、接種部位の腫れ、発赤・紅斑 |
| 1～10% | 接種後7日目以降の接種部位の痛みなど（※） |

（※）接種部位の痛みや腫れ、紅斑

【症状の発現状況、時期、持続期間など】

- ・大部分の方が接種翌日に接種部位に痛みが出ています。
- ・1回目より2回目の方が、頻度が高くなる症状もあります。
- ・発熱は、接種後1～2日以内に起こることが多いです。
- ・**症状の大部分は、接種後数日以内に回復しています。**

■接種後、すぐに現れる可能性のある症状について

- ・皮膚症状：皮膚のかゆみ、じんましん、皮膚の発赤など
- ・消化器症状：腹痛、吐き気など
- ・視覚症状：視覚の異常
- ・呼吸器症状：くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさなど
- ・ショック症状：蒼白、意識混濁など

ワクチンを受けた後の注意点

- ・ワクチンを受けた後は、15分以上は接種会場で座って様子をみましょう（※）

※過去に重いアレルギー症状を起こしたことがある方などは、30分お待ちください。

- ・注射した部分は清潔に保つようにしましょう。
- ・接種当日の入浴は問題ありませんが、注射した部分はこすらないようにしましょう。
- ・当日の激しい運動は控えましょう。
- ・**強い痛みや腫れ、高熱などの症状がある場合や、概ね3日程度で症状が改善されない場合は、速やかに身近な医療機関の診察を受けてください。**

予防接種健康被害救済制度

予防接種では極めて稀であるものの、健康被害(病気になったり障害が残ったりすること)が起こることがあります。

新型コロナワクチンの予防接種によって健康被害が生じた場合にも、予防接種法に基づく共済（医療費・障害年金の給付など）が受けられます。

| お問い合わせ先 | 電話番号 |
|----------------------------------|--------------|
| 札幌市新型コロナウイルスワクチン接種 お問い合わせセンター | 011-351-8646 |